

現在までの審議等において、いただいた主な意見

質問内容	対応
<p>①11頁の「生涯学習社会」のイメージ図は、アクティブな感じがしないので、「個人」「ネットワーク・社会」「未来」につながる生涯学習・社会教育がどこで、どのように、誰が参加して行われていくかがイメージできる図がほしい。</p> <p>②「アントレプレナーシップ教育」を、生涯学習推進計画にも位置づけることが時代の要請ではないか。</p>	<p>①追記（予定）</p> <p>②第3章に記載</p>
<p>③計画の3本の柱の表記に「生涯学習・社会教育」と「社会教育」だけ併記されているのはいかがか。「学校教育」や「家庭教育」を軽視しているイメージにならないか。</p> <p>④第1章でこの計画の取組の多くは「社会教育事業」であり、と記載されていますが「学校教育」や「家庭教育」も包括しています。「生涯学習計画」＝「社会教育事業計画」と誤解されないか。</p> <p>⑤ P18 グラフ 中核市を除くデータとなっているが、入れるべきではないか。</p> <p>⑥ P79 「社会教育団体」という表現でなく、「社会教育関係団体」ではないか。</p> <p>⑦ P82 「多文化共生」の項目なので、県教育委員会の取組として、高校で外国人入試を実施していることや、御津あおば高校の取組などを記載したらどうか。</p> <p>⑧ P18 「学校教育」の項目で「子供たち」と表現しているが、成年年齢の引き下げで高校3年生は「成年」に達している。定時制などには高齢者もいるが、表現としてどうか。</p>	<p>③「生涯学習」のみとする。</p> <p>④表現を修正</p> <p>⑤修正</p> <p>⑥修正</p> <p>⑦追記</p> <p>⑧そのままとする。 具体的な施策を記載している箇所を読めば、指摘の者らも対象としていることがわかるため。</p>
<p>⑨ 全体としてボリュームが多過ぎるではないかという印象を受けた。概要版を見て、本冊の読みたい部分だけ読めるスタイルとなるのか。</p> <p>⑩ 県の他の計画類との関係性、「計画の位置づけ」のような項目が必要ではないか。</p>	<p>⑨概要版は作成 ボリュームは、次の計画作成時に検討したい。</p> <p>⑩追記（予定）</p>
<p>⑪ 人材育成という点でも、貧困と格差の世代間連鎖を断ち切る点でも、従来のジェンダー感にとらわれない職業観の醸成や職業能力向上の機会の提供は重要なことと考えます。 P46～の「ものづくり」の項目に、この点の記載をすると良いと考えます。</p> <p>⑫ P9 「企業の積極的な生涯学習支援活動」という表現はいかがか。「生涯学習支援活動」はしっくりこない。「地域貢献活動」とか「地域文化貢献活動」ではないか。</p> <p>⑬ P57～の「高齢期の学びと社会参加活動の推進」の項目に、「高齢期の学びが活かされる、地域や企業での仕事づ</p>	<p>⑪P78～の「男女共同参画」の項目で整理</p> <p>⑫修正</p> <p>⑬他局の施策で、該当するものがあれば追記（予定）</p>

<p>くり」といった施策が含まれていたらと希望する。</p>	
<p>⑭ 「全体像や目指す方向」等を骨子として簡潔にまとめ、概要を「見える化」すると、よく伝わると思う。</p>	<p>⑭概要版を作成</p>
<p>⑮ 策定が進められている国の第四期教育振興基本計画では「超スマート社会（Society 5.0）」、「ウェルビーイング」（一人一人の多様な幸せが、社会全体の幸せでもある）が、2つの柱として示されています。</p> <p>柱の他のキーワードとしては</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「変革を起こすコンピテンシー、新たな価値を創造していく力」・・・関連：起業家精神 ・ 「産業界や国際社会も含めた幅広い社会のニーズに応える教育」 ・ 「絶えず変化する予測困難な社会における人材移動を支える社会人の学び直し（リカレント教育）」 ・ 「全ての人がお互いを尊重し、誰もが生き生きとした人生を享受することのできる共生社会を目指し、その実現に向けた社会的包摂を推進」などが強調されています。 <p>計画（案）にも記載はされていますが、第1章の「計画策定の背景」等で強調してもよいのではないかと。</p>	<p>⑮追加</p>
<p>⑯ 各項目とは直接関わらないかもしれないが、思いつくことを述べさせていただく。参考になれば幸いです。</p> <p>社会には新たな課題が出てきている。コロナ、地球の温暖化による気候異常、食料自給率の問題、農業における離農に伴う高齢者の負担増、地方の過疎問題など激化している。</p> <p>超高齢社会においては高齢者の地域作り参画や子どもの地域での学び支援の重要性を感じる。</p> <p>問題の基盤（根本）は、地域の人々の絆（人の意識）にあり「おたがいさま」の地域再生が重要と思う。</p> <p>社会の雰囲気作り、社会教育の問題であり、行政・教育機関等のはたらきかけがポイントだと思う。</p> <p>第1章で社会背景、課題を述べており、第3章で具体的な施策を記載しているが、どう対応しているのか、見えにくい。（もともとの作りが総合計画というスタイルなので）どう表現するかは大変難しいことだが。</p> <p>学校における食育で、地場産物を多くした献立はとても重要と思うので、フードロスの問題等、背景にある問題を記載できないか。</p>	<p>⑯ 計画全体を通して、意見を参考にさせていただいた。</p>

<p>文化芸術の振興には、県民全体の底上げが重要。 子どもへの伝承（地域貢献）を進めやすい体制の整備・行政の働きかけが必要ではないか。</p>	
<p>①⑦ 第2章の「計画を推進する各主体」について、第2期まで「家庭」が主体の一つだったが、第3期で主体から外したのはいかがか。 上位計画の教育ビジョンでは、家族、学校、地域の連携が重視されているが整合性はどうか。</p>	①⑦ 「家庭」を主体として記載
<p>①⑧ 部活動の指針について、もっとこうしていくべきだということを書くべき。</p>	①⑧ 第3章追記
<p>①⑨ 夜間中学のことを触れていないのか。</p>	①⑨ 第3章記載
<p>②⑩ 生涯学習という言葉は少々古くさい感じがするが、学び続けることの大切さは時代とともに高まっている。 一方でその大切さに気づいてない人、気づいていても一歩が踏み出せない人がいると思うので、もっと学ぶことの大切さを周知して欲しい。 自分のために学ぶことが、いつしか人のためになり、そうした小さな積み重ねが社会をよりよいものに変えていければよいという考え方は素晴らしい。 そのためには、学んだことを提供できる場が必要なので、そのための支援を希望する。</p>	②⑩ 参考とさせていただく
<p>②⑪ 時代とともに学び方も変化し、SNS、スマホのアプリ、VR等様々、時代にあったツールの活用が必要。</p>	②⑪ 参考とさせていただく
<p>②⑫ 読書推進のため、ビブリオバトルの小中大会を開催してほしい。</p>	②⑫ 参考とさせていただく
<p>②⑬ 人生100年時代に、知識のバージョンアップは常に必要。 働きながら知識をバージョンアップさせていくための環境整備について考えて欲しい。</p>	②⑬ 参考とさせていただく
<p>②⑭ 時代の社会を担う子供たちをどう育てるかはとても重要。 生涯学習の観点からの支援も、より推進して欲しい。</p>	②⑭ 参考とさせていただく
<p>②⑮ SDGs、DXという大きな変革の時代に、これからの愛知県のものづくりがどうなるのか不透明。 ものづくりを支える支援を進めて欲しい。</p>	②⑮ 参考とさせていただく
<p>②⑯ 第1章 導入部は「なりたい自分になる」「求められる自分になる」という表題だが、「求められる自分になる」</p>	②⑯修正 P1

<p>という表現はおしつけがましいのではないか。「社会に参加し、社会を担う人間いわば社会の形成者になる」という感じにしたらどうか。</p> <p>㉗ また「より多くのことを知り、考え続けること＝生涯を通して学び続けること」は「語り合い、学び合うこと＝生涯」という感じにしたらどうか。</p>	
<p>㉙ 第1章では、生涯学習と社会教育の関係性、社会教育とこの計画の関係性について記載されているが、生涯学習＝社会教育という誤解を受けないようにしなくてはならない（生涯学習の中には、家庭教育や学校教育等もある）。</p>	㉔修正 P1
<p>㉚ 不登校等の困難を抱える児童・生徒等の対応をまとめて記載した方がよい。</p>	㉕修正 P36～
<p>㉛ 第2章で、地域社会のことを書いた方がよい。そこで主体となるものとしてPTA等の地縁団体と、NPO等の市民団体があるが、そのあたりを分けて記載する等の整理して欲しい。</p>	㉖修正 P15～
<p>㉜ 第2章で「家庭」を、計画を推進する主体として記載した方がよいのではないかと思う。</p>	㉗修正 P13～
<p>㉝ 表紙のタイトルは、「あいち学び応援プラン」というのではどうか。</p>	㉘修正